



概要

この章では、Multichannel DS1/PRI Port Adapter について説明します。この章の内容は、次のとおりです。

- [ポートアダプタの概要 \(p.1-2\)](#)
- [マルチチャネル DS1/PRI の概要 \(p.1-4\)](#)
- [機能 \(p.1-5\)](#)
- [LED \(p.1-7\)](#)
- [ケーブルおよびコネクタ \(p.1-9\)](#)
- [サポートプラットフォーム上でのポートアダプタ搭載位置 \(p.1-10\)](#)
- [インターフェイスアドレスの識別 \(p.1-19\)](#)

ポートアダプタの概要

Multichannel DS1/PRI Port Adapter (PA-MC-2T1、PA-MC-4T1、および PA-MC-8T1) は、CSU (チャネル サービス ユニット) 機能、DSU (データ サービス ユニット) 機能、および DS0 チャネルサポートを Cisco ルータに統合するシングル幅ポートアダプタです。PA-MC-8DSX1 は、Cisco ルータに DS1 DSU 機能および DS0 チャネルサポートを統合します。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter には、2、4、または 8 個の T1 (100 ohm) 接続用 RJ-48C コネクタが付いています (図 1-1、図 1-2、および図 1-3 を参照)。各 Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、最大 128 の全二重 HDLC DS0、フラクショナル T1、またはフル T1 のチャンネルを提供します。



(注)

各ポートアダプタにはハンドルが付いていますが、このマニュアルの図では、ポートアダプタの前面プレートをわかりやすく示すためにハンドル部分は省略しています。

図 1-1 DS1/PRI Port Adapter の前面パネル (2 ポートバージョン)

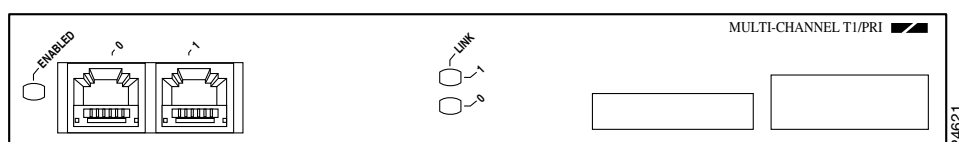


図 1-2 DS1/PRI Port Adapter の前面パネル (4 ポートバージョン)

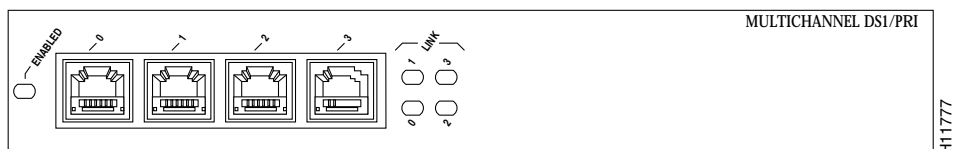
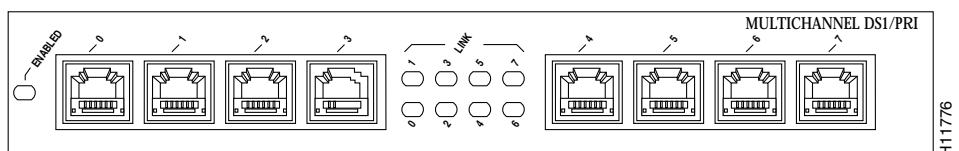


図 1-3 DS1/PRI Port Adapter の前面パネル (8 ポートバージョン)



次に、各プラットフォームでサポートされるポートアダプタの一覧を示します。

表 1-1 各プラットフォームでサポートされるポートアダプタ

プラットフォーム	サポートされるポートアダプタ
Catalyst 5000 ファミリー スイッチに搭載の Catalyst RSM/VIP2	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Catalyst 6000 ファミリー スイッチに搭載の Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュール	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1
Cisco 7120 シリーズ ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1
Cisco 7140 シリーズ ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1
Cisco 7200 シリーズ ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco 7201 ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1
Cisco uBR7223 ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco uBR7246 ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco 7301 ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco 7304 ルータの Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カード	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco 7401ASR ルータ	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1
Cisco 7000 シリーズ ルータまたは Cisco 7500 シリーズ ルータの VIP	<ul style="list-style-type: none"> • PA-MC-2T1 • PA-MC-4T1 • PA-MC-8T1 • PA-MC-8DSX1

マルチチャネル DS1/PRI の概要

チャネライズド T1 の使用時、各 DS1 インターフェイスに、0 ～ 23 の番号が付けられる最大 24 の T1 チャネルグループを設定できます。各チャネルグループは、1 ～ 24 の番号が付けられる最大 24 の 64 kbps タイムスロット (DS0 チャネル) を提供します。また、複数のタイムスロットを 1 つのチャネルグループに対応づけることができます。各チャネルグループは、個別に設定できるシリアルインターフェイスとして認識されます。各チャネルグループの使用可能帯域幅は、 $n \times 56$ kbps または $n \times 64$ kbps で計算します。 n は、DS0 タイムスロットの数 (1 ～ 24) です。



(注)

Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールは、ISDN をサポートしません。

ISDN PRI を使用する場合、各 DS1 インターフェイスは、64 kbps 全二重でデータを送受信できる B (Bearer) チャネルを 23 本、および 16 kbps 全二重でデータを送受信できる D (Data) チャネルを 1 本提供します。B チャネルは、ユーザデータの伝送に使用されます。D チャネルは、コールセットアップの制御やネットワーク接続の切断などに使用され、ルータから ISDN スイッチへの通信を提供します。B および D チャネルは、HDLC (High-Level Data Link Control) および PPP (ポイントツーポイント プロトコル) カプセル化をサポートするシリアルインターフェイスとして認識されます。Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、ISDN PRI の使用時には、DDR (ダイヤルオンデマンドルーティング) をサポートします。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter 上の各 T1 チャネルは、T1 帯域幅の一部 (フラクショナル T1) または T1 帯域幅のすべてをデータ伝送に使用します。各 T1 の使用可能帯域幅は、 $n \times 64$ または $n \times 56$ kbps で、 n は 1 ～ 24 です。フル T1 速度でない場合、T1 帯域幅の未使用部分は利用できず、アイドルチャネルデータが埋め込まれます。



(注)

Multichannel DS1/PRI Port Adapter の T1 タイムスロットには、他の Cisco 製品で使用されている 0 ベース方式 (0 ～ 23) ではなく、1 ～ 24 の番号が使用されます。この番号方式が採用されているのは、チャネライズド機器における Telco の T1 チャネル番号設定と一致させるためです。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、ESF (拡張スーパーフレーム) での FDL (ファシリティデータリンク)、ネットワークループバック、およびペイロードループバックをサポートしています。また、各 T1 リンクは、BERT (ビットエラーレートテスト) に対応しています。BERT を実行できるのは、フレーム化された T1 信号の場合だけです。また、一度に 1 つのポートでしかテストを実行することはできません。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、複数 T1 の集束 (逆多重化または結合) による広帯域幅データレートをサポートしていません。Multichannel DS1/PRI Port Adapter がサポートしているのは、各 T1 リンク上での Cisco HDLC、フレームリレー、PPP、および SMDS (Switched Multimegabit Data Service) DXI (Data Exchange Interface) の各カプセル化です。SMDS の場合に限り、T1 回線に DXI が送信されるので、直接 DXI 入力ができる SMDS スイッチに接続する必要があります。

機能

Multichannel DS1/PRI Port Adapter の機能および物理特性は、次のとおりです。

- 各 T1 ポートで、1.536 Mbps の双方向データ送受信が可能です。
- Multichannel DS1/PRI Port Adapter の DSX-1 バージョンの各 T1 接続部を、100 ohm の RJ-48C ケーブルを使用して、外部 CSU、MIP（マルチチャネル インターフェイス プロセッサ）、または DSX-1 インターフェイスを使用する他の機器に接続することができます。



(注) 外部 DSX-1 チャンネルには、CSU 機能はありません。したがって、長距離接続には外部 CSU を使用する必要があります。

- RFC 1406 のサポート — Cisco MIB ファイルについては、『Cisco MIB User Quick Reference』を参照してください。RFC 1406 では、[Frac] テーブルを除くすべてのテーブルがサポートされます。
- WAN では、Multichannel DS1/PRI Port Adapter がリモートサイトのコンセントレータとして機能します。



(注) Catalyst RSM/VIP2、Catalyst 6000 ファミリー スイッチ、Cisco 7000 シリーズ ルータと Cisco 7500 シリーズルータの VIP、および Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードはホットスワップ (OIR) に対応していますが、ポート アダプタそのものは対応していません。ポート アダプタを交換するには、最初にシャーシから Catalyst RSM/VIP2、Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュール、Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カード、または VIP を取り外す必要があります。さらに、必要に応じてポート アダプタを交換します。Cisco 7100 シリーズ ルータ、Cisco 7200 シリーズ ルータ、Cisco 7200 VXR ルータ、Cisco uBR7200 シリーズ ルータ、Cisco 7201 ルータ、Cisco 7301 ルータ、および Cisco 7401ASR ルータのポート アダプタは、ホットスワップ対応です。

DS1/PRI LIU (Line Interface Unit) は、入力ジッタ許容値、パルス波形 / 振幅 (T1 および DSX1)、回線終端、およびジッタ転送について、次の仕様に準拠しています (表 1-2 を参照)。

- ANSI 62411
- Bellcore TR499

表 1-2 に、Multichannel DS1/PRI Port Adapter の T1 チャンネルのデータ レートを示します。

表 1-2 T1 チャンネルのデータ レート

DS1/PRI チャンネル番号	データ レート
0 ~ 23	$n \times 56$ kbps 最大フル T1 (1.344 Mbps) または $n \times 64$ kbps 最大フル T1 (1.536 Mbps) ¹

1. または、 $n \times 56$ および $n \times 64$ の組み合わせ (ただし、 $2n \leq 24$ の場合)

Multichannel DS1/PRI Port Adapter の DS1/PRI ポートは、100 ohm の STP (シールド付きツイストペア) ケーブルを通じて、T1 および DSX-1 レベルの送受信を行います。このポート アダプタは、T1 または DSX-1 レベルの入出力が可能なあらゆる機器に直接接続できます。DS1/PRI のフロント エンドは、次の仕様に準拠しています。

- 回線速度 : 1.544 Mbps (± 32 ppm)
- 回線コード : 外部ポート上での AMI または B8ZS (バイナリ 8 ゼロ置換)
- インピーダンス : 100 ohm

- パルス波形 : ANSI T1.102、パルス振幅 : 2.4 ~ 3.6V ピーク
- 出力信号 : DSX-1 には 655 フィート (199.6 m) の 100 ohm STP ケーブルを使用でき、回線側で DSX-1 パルス波形テンプレートに対応しています。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter の T1 バージョンは、すべての DSX-1 仕様を満たしたうえで、次の機能も備えています。

- 回線の選択 : 0 dB、-7.5 dB、または -22.5 dB
- レシーバー ゲインの選択 : 26 ~ 36 dB
- UL 1459/1950 および FCC part 68 に基づく回線保護



(注)

各 Multichannel DS1/PRI Port Adapter に設定できるインターフェイス数は、最大 128 です。たとえば、8 ポート Multichannel DS1/PRI Port Adapter の各ポートに 24 チャンネルずつ設定すると、インターフェイス数が $24 \times 8 = 192$ となり、128 を超えてしまうため、全ポートに 24 チャンネルを設定することはできません。

LED

Multichannel DS1/PRI Port Adapter には、すべてのポートアダプタに標準装備されている ENABLED LED に加えて、各ポートに1つずつステータス LED があります (図 1-4、図 1-5、および図 1-6 の LED を参照)。

図 1-4 2ポート Multichannel DS1/PRI Port Adapter の LED (横方向)

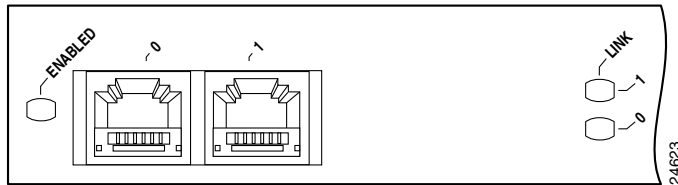


図 1-5 4ポート Multichannel DS1/PRI Port Adapter の LED (横方向)

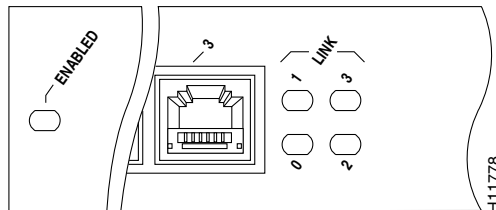
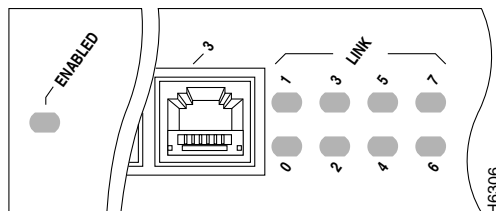


図 1-6 8ポート Multichannel DS1/PRI Port Adapter の LED (横方向)



システムが初期化されると、ENABLED LED が点灯し、Multichannel DS1/PRI Port Adapter が動作可能な状態であることを示します。システムの再初期化中に、各インターフェイスが検出されると、コンソール画面にメッセージが表示されます。

Multichannel DS1/PRI Port Adapter を動作可能にするためには、次の条件が満たされている必要があります。

- Multichannel DS1/PRI Port Adapter がバックプレーンに正しく接続され、電力が供給されている。
- Multichannel DS1/PRI Port Adapter マイクロコードの有効なバージョンがロードされて稼働している。
- システムバスが Multichannel DS1/PRI Port Adapter を認識している。

いずれかの条件が満たされていない場合、またはその他の原因で初期化が完了しなかった場合、ENABLED LED は点灯しません。

表 1-3 に、CPU ブート プロセス中やマイクロコードのダウンロード中に、Multichannel DS1/PRI Port Adapter 前面パネルのステータス LED によって示される各種システムのステータスおよび機能を示します。

表 1-3 LED によるポート ステータス表示

LED カラー	状態	説明
イエロー	点灯	RAM テストが開始されました。
		ダウンロード待機中。
グリーン	点灯 (1 回点滅)	RAM テストが完了しました。
	点灯してから消灯	ダウンロードが開始されました。
	点灯 (1 回点滅してから消灯)	ダウンロードが完了しました。



(注)

Multichannel DS1/PRI Port Adapter のマイクロコードがブートすると、LED はマイクロコードによって制御されます。

システムのブート プロセス中およびマイクロコードのダウンロード中にエラーが発生した場合は、ポート ステータス LED にイエローが数回点滅してから停止し、再び点滅を繰り返します。点滅回数によってエラーを判断することができます。表 1-4 に、LED によるエラー表示を示します。

表 1-4 LED のエラー表示

イエローの点滅回数	説明
1	メモリ テストの失敗
2	PLX メールボックス テストの失敗
3	データのダウンロードが不完全
4	ダウンロード中にチェックサム エラーが発生
5	コマンドが無効 (点滅は反復されず、処理が続行されます)
6	ダウンロードした運用コードから予期せぬリターンが検出
7	プロセッサの例外条件が発生

上記のいずれかのエラーが発生すると、CPU はループを繰り返すため、マイクロコードのダウンロードは進行しません。

CPU ブート プロセスおよびマイクロコードのダウンロードが正常に完了すると、Multichannel DS1/PRI Port Adapter 前面パネルのポート ステータス LED により、システムのステータスおよび機能が示されます (表 1-5 を参照)。

表 1-5 LED のポート ステータス表示 (ブート完了後)

LED カラー	状態	説明
グリーン	点灯	ポート アダプタは正常な信号を受信しています。
イエロー	点灯	ポート アダプタはループバック モードにあります。
なし	消灯	正常な信号を受信していません。ループバック モードでもありません。

ケーブルおよびコネクタ

Multichannel DS1/PRI Port Adapter の DS1/PRI インターフェイス レセプタクルは、T1 対応の RJ-48C (100 ohm) です。すべてのインターフェイス レセプタクルを同時に使用することができます。



(注) ポートを回線に正しく接続した後、Cisco IOS ソフトウェアによって回線がアップになったことが通知されるまで、約 30 秒かかります。

各接続により、T1.403 および ACCUNET TR62411 仕様に準拠している T1 (100 ohm) インターフェイスがサポートされます。RJ-48C 接続には、外部トランシーバは必要ありません。DS1/PRI ポートは、100 ohm の Unshielded Twisted-Pair (UTP; シールドなしツイストペア) または Shielded Twisted-Pair (STP; シールド付きツイストペア) ケーブルを使用する T1 インターフェイスです。図 1-7 に、Multichannel DS1/PRI Port Adapter のインターフェイス ケーブルおよびコネクタを示します。



(注) VCCI クラス II の EMI 要件を満たすには、STP ケーブルを使用する必要があります。

図 1-7 DS1/PRI インターフェイスのケーブルおよびコネクタ

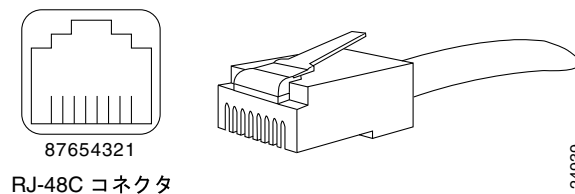


表 1-6 に、RJ-48C コネクタの信号のピン配置を示します。

表 1-6 100 ohm RJ-48C コネクタのピン配置

ピン	信号 ¹
1	RX ring
2	RX tip
3	NC
4	TX ring
5	TX tip
6	NC
7	NC
8	NC

1. TX = 送信、RX = 受信、NC = 接続なし

サポート プラットフォーム上でのポート アダプタ搭載位置

ここでは、サポート プラットフォームにおけるポート アダプタ スロットの位置について説明します。図では、各プラットフォームのスロットの位置を示します。ここでは、次の設定手順について説明します。

- Catalyst RSM/VIP2 のスロット番号 (p.1-10)
- Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールのスロット番号 (p.1-11)
- Cisco 7100 シリーズ ルータのスロット番号 (p.1-12)
- Cisco 7200 シリーズ ルータおよび Cisco 7200 VXR ルータのスロット番号 (p.1-13)
- Cisco uBR7200 シリーズ ルータのスロット番号 (p.1-14)
- Cisco 7201 ルータのスロット番号 (p.1-15)
- Cisco 7301 ルータのスロット番号 (p.1-15)
- Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードのスロット番号 (p.1-15)
- Cisco 7401ASR ルータのスロット番号 (p.1-16)
- Cisco 7000 シリーズ ルータおよび Cisco 7500 シリーズ ルータの VIP スロット番号 (p.1-17)

Catalyst RSM/VIP2 のスロット番号

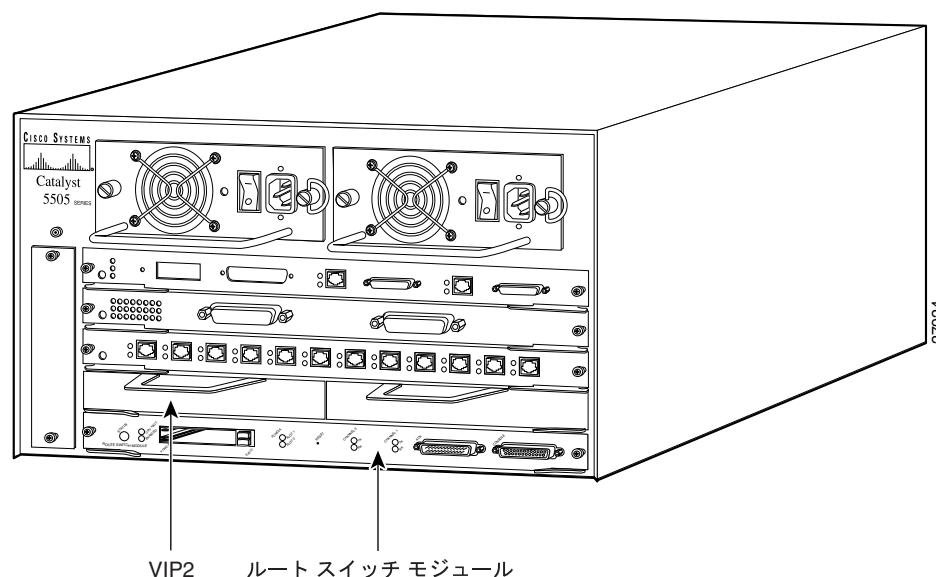
Catalyst RSM/VIP2 は、スーパーバイザエンジン モジュール用のトップ スロット以外の Catalyst 5000 ファミリー スイッチの任意のスロットに搭載できます。Catalyst RSM/VIP2 は、インターフェイス プロセッサのスロット番号を使用しません。したがって、搭載されているスロットは、番号付けされていません。Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、Catalyst RSM/VIP2 のポート アダプタ スロット 0 または 1 のいずれかに搭載できます。図 1-8 に、2 つのポート アダプタを搭載した Catalyst RSM/VIP2 を示します。



(注)

Catalyst 5500 スイッチには 13 のスロットがあります。スロット 1 は、スーパーバイザエンジン専用です。冗長スーパーバイザエンジンを使用する場合、スロット 2 に搭載しますが、使用しない場合、スロット 2 には他のモジュールを搭載できます。スロット 13 は、ASP (ATM スイッチ プロセッサ) モジュール専用スロットです。Catalyst RSM/VIP2 の追加スロットの制限については、『Catalyst 5000 Series Route Switch Module Installation and Configuration Note』を参照してください。

図 1-8 Catalyst RSM/VIP2 にポート アダプタを搭載した Catalyst 5000 ファミリー スイッチ



Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールのロット番号

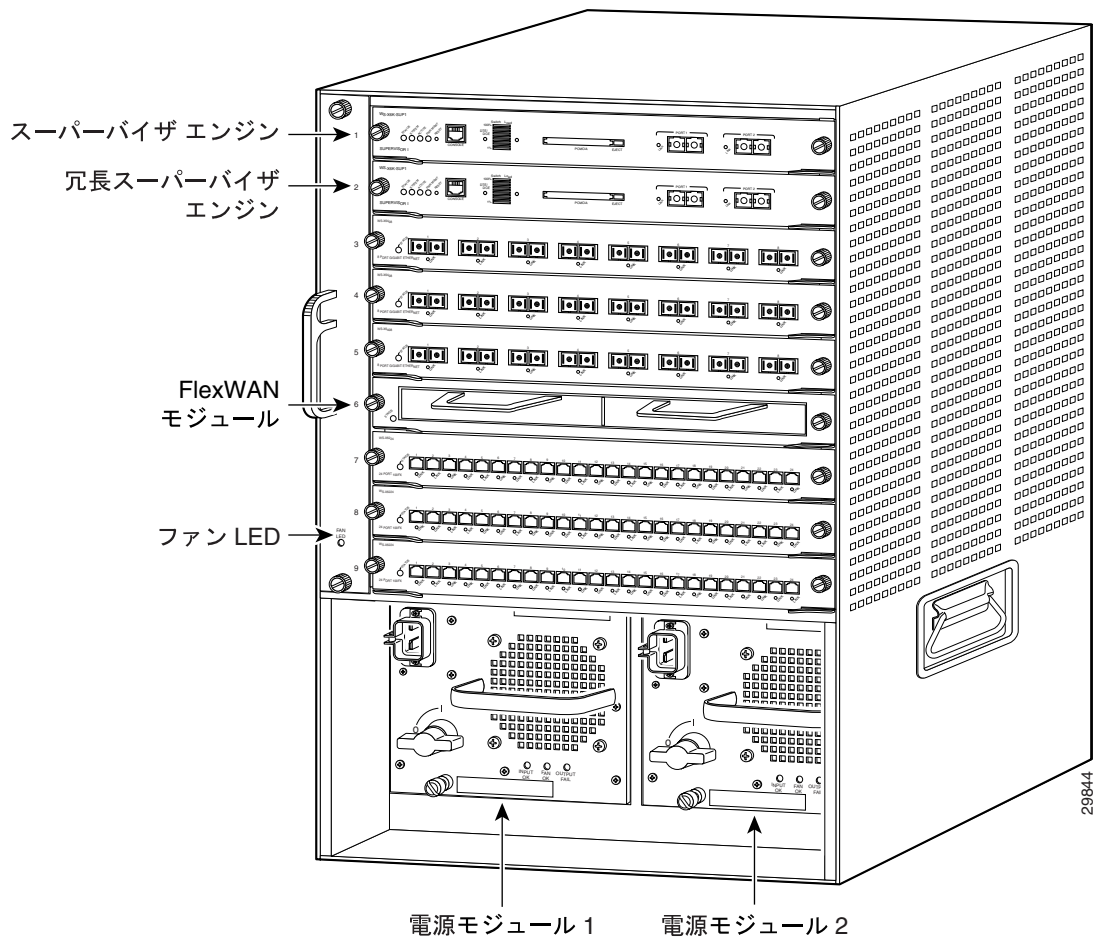
Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールは、スーパーバイザエンジン専用のスロット 1 以外の任意のスロットに搭載できます。Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、FlexWAN モジュールのポート アダプタ ベイ 0 または 1 のいずれかに搭載できます。図 1-9 に、2 つのブランク ポート アダプタを搭載した FlexWAN モジュールを示します。



(注)

スロット 1 は、スーパーバイザエンジン専用です。冗長スーパーバイザエンジンを使用する場合、スロット 2 に搭載しますが、使用しない場合、スロット 2 には他のモジュールを搭載できます。

図 1-9 FlexWAN モジュールにブランク ポート アダプタを搭載した Catalyst 6000 ファミリー スイッチ



Cisco 7100 シリーズ ルータのロット番号

Multichannel DS1/PRI Port Adapter は、Cisco 7120 シリーズ ルータのポート アダプタ スロット 3、および Cisco 7140 シリーズ ルータのポート アダプタ スロット 4 に搭載できます。図 1-10 に、Cisco 7120 シリーズ ルータのロット番号を示します。図 1-11 に、Cisco 7140 シリーズ ルータのロット番号を示します。

図 1-10 Cisco 7120 シリーズ ルータのポート アダプタ スロット

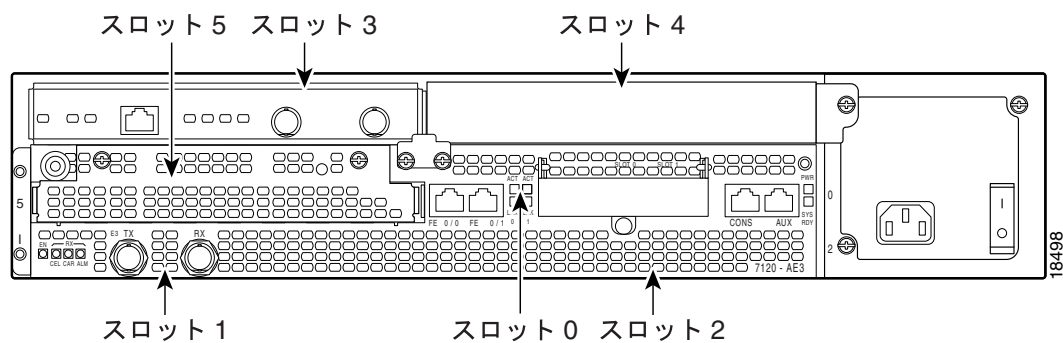
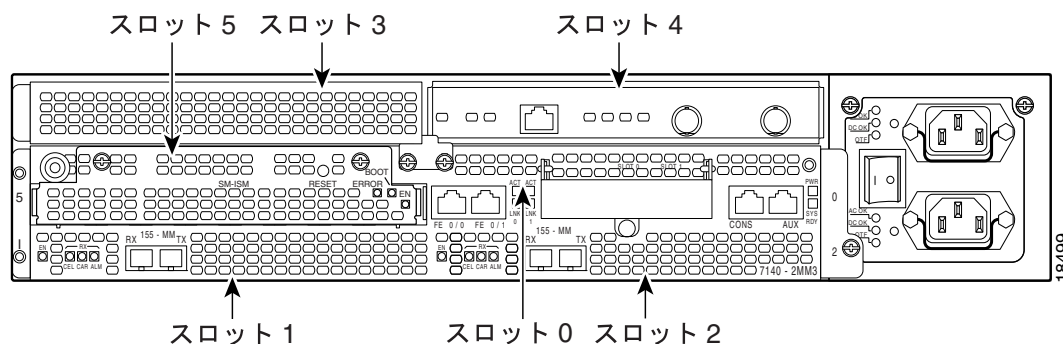


図 1-11 Cisco 7140 シリーズ ルータのポート アダプタ スロット



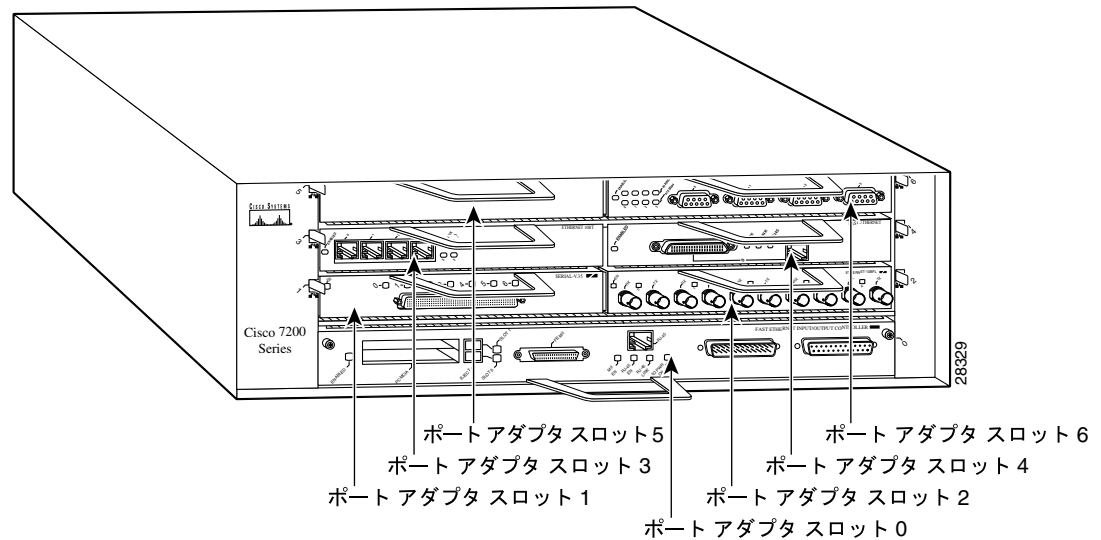
Cisco 7200 シリーズ ルータおよび Cisco 7200 VXR ルータのロット番号

Cisco 7202 ルータには、2つのポートアダプタ スロットがあります。スロットには、左から右に番号が付けられています。ポートアダプタは、いずれかのスロット（スロット1またはスロット2）に取り付けることができます。Cisco 7202 ルータでの例は示していません。

Cisco 7204 ルータおよび Cisco 7204VXR ルータには、ポートアダプタ用に4つのスロットと、入出力 (I/O) コントローラ用に1つのスロットがあります。スロット番号は左下から右上にスロット1からスロット4までの番号が付けられています。ポートアダプタは、任意のスロット（スロット1からスロット4）に取り付けることができます。スロット0は、常に I/O コントローラ専用です。Cisco 7204 ルータおよび Cisco 7204VXR での例は示していません。

Cisco 7206 ルータおよび Cisco 7206VXR ルータ（Cisco AS5800 ユニバーサル アクセス サーバでのルータ シェルフとしての Cisco 7206 および Cisco 7206VXR ルータを含む）には、ポートアダプタ用に6つのスロットと、入出力 (I/O) コントローラ用に1つのスロットがあります。スロット番号は左下から右上にスロット1からスロット6までの番号が付けられています。ポートアダプタは、任意のスロット（スロット1からスロット6）に取り付けることができます。スロット0は、常に I/O コントローラ専用です。図 1-12 に、Cisco 7206 ルータのスロット番号を示します。Cisco 7206VXR ルータでの例は示していません。

図 1-12 Cisco 7206 ルータのポート アダプタ スロット

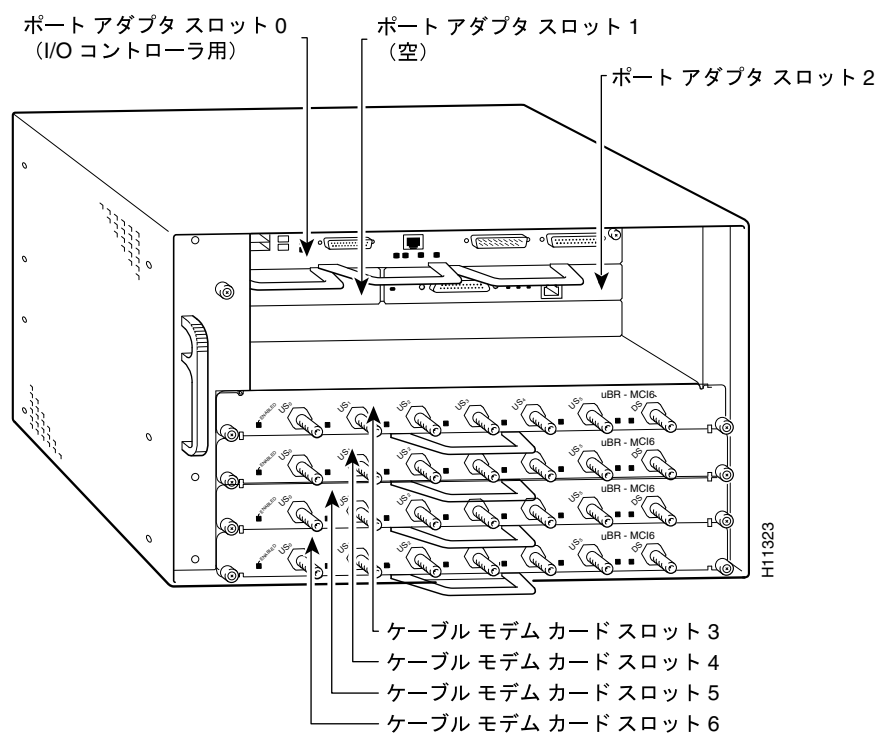


Cisco uBR7200 シリーズ ルータの スロット 番号

Cisco uBR7223 ルータには、ポート アダプタ スロットが 1 つあります (スロット 1)。スロット 0 は、常に I/O コントローラ専用です (ある場合)。Cisco uBR7223 ルータでの例は示していません。

Cisco uBR7246 ルータおよび Cisco uBR7246VXR ルータには、2 つのポート アダプタ スロットがあります (スロット 1 とスロット 2)。スロット 0 は、常に I/O コントローラ専用です (ある場合)。図 1-13 に、Cisco uBR7246 ルータまたは Cisco uBR7246VXR ルータのポート アダプタ スロットの番号を示します。

図 1-13 Cisco uBR7246 ルータのポート アダプタ スロット

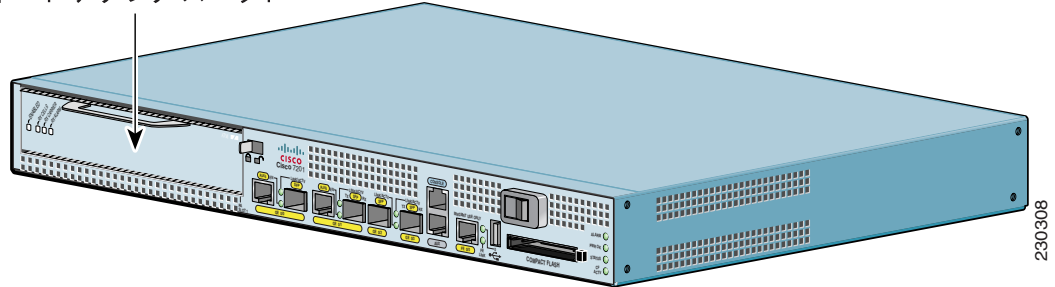


Cisco 7201 ルータの スロット 番号

図 1-14 に、ポート アダプタが搭載された Cisco 7201 ルータの前面を示します。Cisco 7201 ルータのポート アダプタ スロットは、1つ（スロット 1）だけです。

図 1-14 Cisco 7201 ルータのポート アダプタ スロット

ポート アダプタ スロット

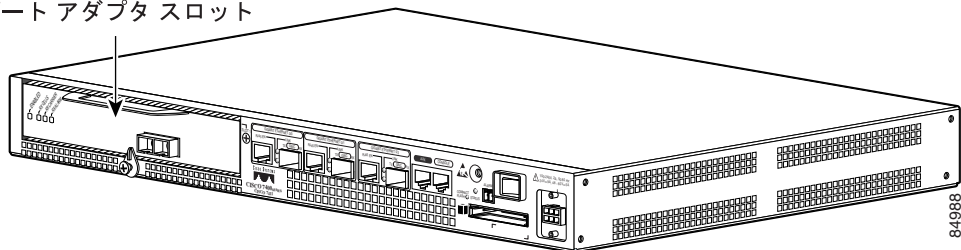


Cisco 7301 ルータの スロット 番号

図 1-15 に、ポート アダプタが搭載された Cisco 7301 ルータの前面を示します。Cisco 7301 ルータのポート アダプタ スロットは、1つ（スロット 1）だけです。

図 1-15 Cisco 7301 ルータのポート アダプタ スロット

ポート アダプタ スロット



Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードの スロット 番号

Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードは、Cisco 7304 ルータ モジュールのスロット 2 から 5 に搭載します。図 1-16 に、ポート アダプタが搭載された Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードを示します。Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カードには、シングル幅ポート アダプタを 1つ取り付けられます。

図 1-17 に、Cisco 7304 ルータのモジュール スロット番号を示します。ポート アダプタ スロット番号は、モジュール スロット番号と同じです。スロット 0 とスロット 1 は、NPE モジュールまたはNSE モジュール専用です。

図 1-16 Cisco 7304 PCI ポート アダプタ キャリア カード (ポート アダプタ搭載済み)

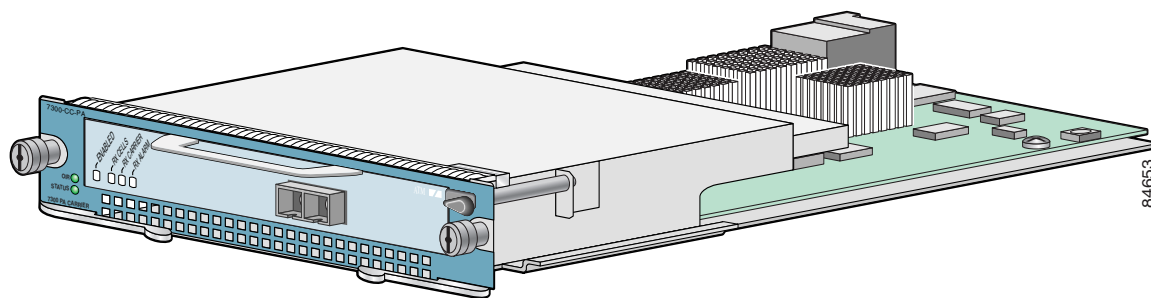
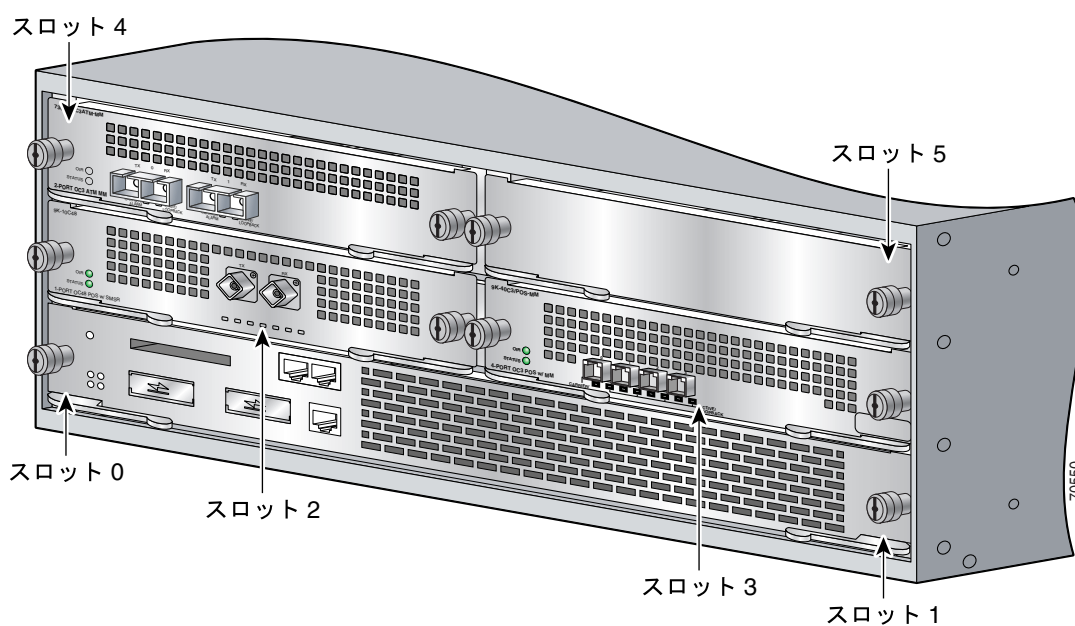


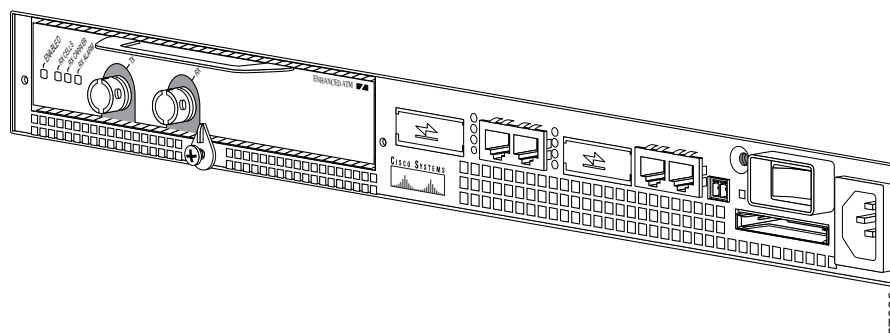
図 1-17 Cisco 7304 ルータのモジュール スロット



Cisco 7401ASR ルータのロット番号

図 1-18 に、ポート アダプタが搭載された Cisco 7401ASR ルータの前面を示します。Cisco 7401ASR ルータのポート アダプタ スロットは、1つ (スロット 1) だけです。

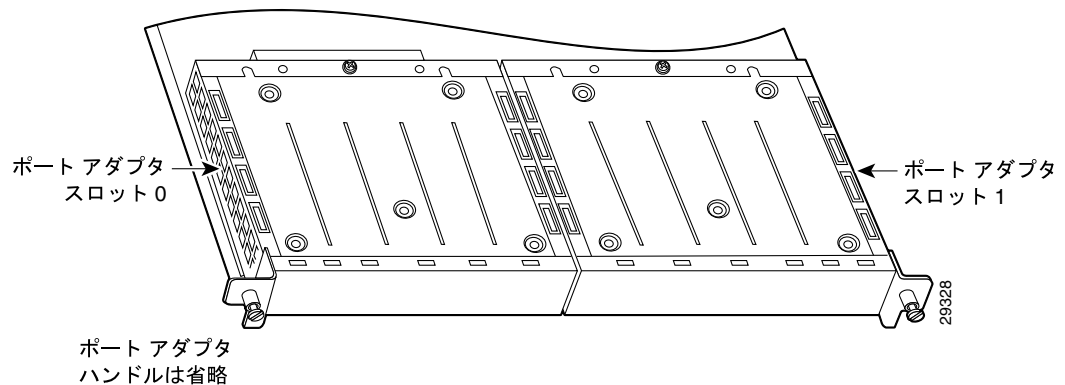
図 1-18 Cisco 7401ASR ルータのポート アダプタ スロット



Cisco 7000 シリーズ ルータおよび Cisco 7500 シリーズ ルータの VIP スロット番号

ポートアダプタは、Cisco 7000 シリーズ ルータおよび Cisco 7500 シリーズ ルータで使用される VIP (Versatile Interface Processor) でサポートされています。Cisco 7010 ルータおよび Cisco 7505 ルータでは、VIP マザーボードは VIP スロットに水平に取り付けられています。Cisco 7507 ルータおよび Cisco 7513 ルータでは、VIP マザーボードは VIP スロットに垂直に取り付けられています。ポートアダプタは、VIP のいずれかのベイ (ポートアダプタ スロット 0 または 1) に取り付けることができます。ベイは、VIP の左から右に番号が付けられています。図 1-19 に、VIP のスロット番号を示します。

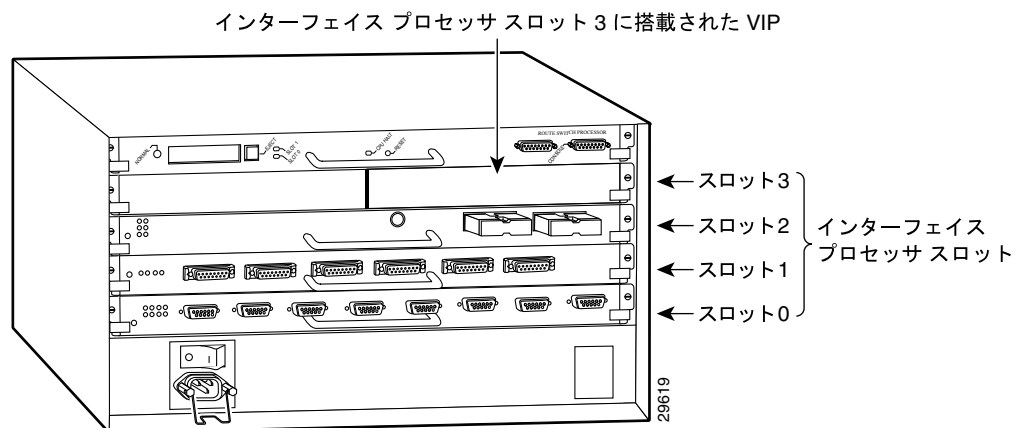
図 1-19 VIP スロットの場所



Cisco 7010 ルータには、ポートアダプタ用に 3 つのスロットと、ルートスイッチプロセッサ (RSP) 用に 2 つのスロットがあります。スロットは、下から上に番号が付けられています。ポートアダプタは、任意の VIP インターフェイス スロット (スロット 0 ~ 2) に取り付けることができます。スロット 3 と 4 は、常に RSP 専用です。Cisco 7010 ルータでの例は示していません。

Cisco 7505 ルータには、ポートアダプタ用に 4 つのスロットと、RSP 用に 1 つのスロットがあります。スロットは、下から上に番号が付けられています。ポートアダプタは、任意の VIP インターフェイス スロット (スロット 0 ~ 3) に取り付けることができます。1 つのスロットは、常に RSP 専用です。図 1-20 に、Cisco 7505 ルータのスロット番号を示します。

図 1-20 Cisco 7505 ルータの VIP スロット



Cisco 7507 ルータには、ポート アダプタ用に 5 つのスロットと、RSP 用に 2 つのスロットがあります。スロットは、左から右に番号が付けられています。ポート アダプタは、任意の VIP インターフェイス スロット（スロット 0、1、4、5、または 6）に取り付けることができます。スロット 2 と 3 は、常に RSP 専用です。Cisco 7507 ルータでの例は示していません。

Cisco 7513 ルータには、ポート アダプタ用に 11 のスロットと、RSP 用に 2 つのスロットがあります。スロットは、左から右に番号が付けられています。ポート アダプタは、任意の VIP インターフェイス スロット（スロット 0 ～ 5、またはスロット 9 ～ 12）に取り付けることができます。スロット 6 と 7 は、常に RSP 専用です。Cisco 7513 ルータでの例は示していません。

インターフェイスアドレスの識別

ここでは、サポート プラットフォームに搭載した Multichannel DS1/PRI Port Adapter のインターフェイスアドレスの識別方法について説明します。インターフェイスアドレスには、ルータまたはスイッチ上の各インターフェイスの物理的な位置が指定されます。

ルータに搭載した Multichannel DS1/PRI Port Adapter のインターフェイスは、他のポートアダプタの取り付けまたは取り外しに関係なく、常に同じアドレスを保持します。ただし、ポートアダプタを別のスロットに移動すると、インターフェイスアドレスの最初の番号が移動先のポートアダプタスロット番号に変わります。

VIP または FlexWAN モジュールに搭載した Multichannel DS1/PRI Port Adapter のインターフェイスは、他のインターフェイスプロセッサの取り付けまたは取り外しに関係なく、常に同じアドレスを保持します。ただし、VIP または FlexWAN モジュールを別のスロットに移動すると、インターフェイスプロセッサまたはモジュールのスロット番号が移動先のインターフェイスプロセッサまたはモジュールのスロット番号に変わります。



(注)

インターフェイスポート番号は0で始まり、左から右へ番号が割り振られます。

次の項目では、サポート対象のプラットフォームのインターフェイスアドレスフォーマットについて説明しています。

- [Catalyst RSM/VIP2 のインターフェイスアドレス \(p.1-22\)](#)
- [Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールのインターフェイスアドレス \(p.1-23\)](#)
- [Cisco 7100 シリーズルータのインターフェイスアドレス \(p.1-23\)](#)
- [Cisco 7200 シリーズおよび Cisco 7200 VXR ルータのインターフェイスアドレス \(p.1-24\)](#)
- [Cisco uBR7200 シリーズルータのインターフェイスアドレス \(p.1-24\)](#)
- [Cisco 7201 ルータのインターフェイスアドレス \(p.1-24\)](#)
- [Cisco 7301 ルータのインターフェイスアドレス \(p.1-25\)](#)
- [Cisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードのインターフェイスアドレス \(p.1-25\)](#)
- [Cisco 7401ASR ルータのインターフェイスアドレス \(p.1-25\)](#)
- [Cisco 7000 シリーズルータおよび Cisco 7500 シリーズルータの VIP インターフェイスアドレス \(p.1-25\)](#)

表 1-7 に、サポート対象のプラットフォームのインターフェイスアドレスフォーマットをまとめます。

表 1-7 インターフェイスアドレスの識別

プラットフォーム	インターフェイスアドレスのフォーマット	番号	構文
Catalyst 5000 ファミリー スイッチに搭載の Catalyst RSM/VIP2	ポートアダプタ スロット番号/ インターフェイス ポート番号: チャンネル グループ番号	ポートアダプタ スロット — 0 または 1 インターフェイス ポート ¹ <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネル グループ — 0 ~ 23	0/1:0
Catalyst 6000 ファミリー スイッチに搭載の Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュール	モジュール スロット番号/ ポートアダプタ ベイ番号/ インターフェイス ポート番号: チャンネル グループ番号	モジュール スロット — 2 ² ~ 13 (ス イッチのスロット数による) ポートアダプタ ベイ — 0 または 1 インターフェイス ポート ³ <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 — 0 ~ 7 チャンネル グループ — 0 ~ 23	3/0/0:0
Cisco 7120 シリーズ ルータ	ポートアダプタ スロット番号/ インターフェイス ポート番号: チャンネル グループ番号	ポートアダプタ スロット — 常に 3 インターフェイス ポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 ~ 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 — 0 ~ 7 チャンネル グループ — 0 ~ 23	3/0:0
Cisco 7140 シリーズ ルータ	ポートアダプタ スロット番号/ インターフェイス ポート番号: チャンネル グループ番号	ポートアダプタ スロット — 常に 4 インターフェイス ポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 ~ 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 — 0 ~ 7 チャンネル グループ — 0 ~ 23	4/0:0
Cisco 7200 シリーズ ルータ および Cisco 7200 VXR ルー タ	ポートアダプタ スロット番号/ インターフェイス ポート番号: チャンネル グループ番号	ポート アダプタ スロット — 0 ~ 6 (ルータのスロット数による) ⁴ インターフェイス ポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 ~ 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネル グループ — 0 ~ 23	1/0:0

表 1-7 インターフェイスアドレスの識別 (続き)

プラットフォーム	インターフェイスアドレスのフォーマット	番号	構文
Cisco 7201 ルータ ⁵	ポートアダプタスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	ポートアダプタスロット — 常に 1 インターフェイスポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 または 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 チャンネルグループ — 0 ~ 23	1/0:0
Cisco uBR7223 ルータ	ポートアダプタスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	ポートアダプタスロット — 常に 1 ⁴ インターフェイスポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 または 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	1/0:0
Cisco uBR7246 ルータ	ポートアダプタスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	ポートアダプタスロット — 1 または 2 ⁴ インターフェイスポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 または 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	1/2:0
Cisco 7301 ルータ ⁶	ポートアダプタスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	ポートアダプタスロット — 常に 1 インターフェイスポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	1/0:0
Cisco 7304 ルータの Cisco 7304 PCI ポートアダプタキャリアカード	モジュールスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	モジュールスロット — 2 ~ 5 インターフェイスポート <ul style="list-style-type: none"> PA-MC-2T1 — 0 または 1 PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	3/0:0

表 1-7 インターフェイスアドレスの識別 (続き)

プラットフォーム	インターフェイスアドレスのフォーマット	番号	構文
Cisco 7401ASR ルータ ⁷	ポートアダプタスロット番号/ インターフェイスポート番号: チャンネルグループ番号	ポートアダプタスロット — 常に 1 インターフェイスポート • PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	1/0:0
Cisco 7000 シリーズ ルータ または Cisco 7500 シリーズ ルータの VIP	インターフェイスプロセッサスロット 番号/ポートアダプタスロット番号 / インターフェイスポート番号: チャン ネルグループ番号	インターフェイスプロセッサスロット — 0 ~ 12 (ルータのスロット数によ る) ポートアダプタスロット — 0 または 1 インターフェイスポート • PA-MC-2T1 — 0 または 1 • PA-MC-4T1 — 0 ~ 3 • PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 — 0 ~ 7 チャンネルグループ — 0 ~ 23	3/1/0:0

- Catalyst RSM/VIP2 には、PA-MC-2T1 Multichannel DS1/PRI Port Adapter は搭載できません。
- スロット 1 は、スーパーバイザエンジン専用です。冗長スーパーバイザエンジンを使用する場合、スロット 2 に搭載しますが、使用しない場合、スロット 2 には他のモジュールを搭載できます。
- Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールに搭載できるのは、PA-MC-4T1 および PA-MC-8T1 Multichannel DS1/PRI Port Adapter のみです。
- ポートアダプタスロット 0 は、I/O コントローラ (使用する場合) のファストイーサネットポート専用です。
- Cisco 7201 ルータには、PA-MC-2T1 および PA-MC-4T1 ポートアダプタを搭載できます。
- Cisco 7301 ルータには、PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 ポートアダプタを搭載できます。
- Cisco 7401ASR ルータには、PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 ポートアダプタを搭載できます。

Catalyst RSM/VIP2 のインターフェイスアドレス

Catalyst 5000 ファミリースイッチでは、Catalyst RSM/VIP2 は、スーパーバイザエンジンモジュール用のトップスロット以外の任意のスロットに搭載できます。Catalyst 5000 ファミリースイッチの Catalyst RSM/VIP2 は、インターフェイスプロセッサのスロット番号を使用しません。したがって、搭載されているスロットは、番号付けされていません。ポートアダプタは、Catalyst RSM/VIP2 のポートアダプタスロット 0 またはスロット 1 のいずれかに搭載できます。図 1-8 を参照してください。

インターフェイスアドレスは、3 つの番号で構成され、フォーマットはポートアダプタスロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、4 ポートの PA-MC-4T1 が Catalyst 5000 ファミリースイッチの Catalyst RSM/VIP2 のスロット 1 に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 1/0:0、1/1:0、1/2:0、1/3:0 になります (ポートアダプタスロット 1、インターフェイスポート 0 ~ 3、およびチャンネルグループ 0)。8 ポートの PA-MC-8T1 または PA-MC-8DSX1 が同じスロットに搭載されている場合は、インターフェイスアドレスが 1/0:0、1/1:0、1/2:0、1/3:0、1/4:0、1/5:0、1/6:0、および 1/7:0 になります (ポートアダプタスロット 1、インターフェイスポート 0 ~ 7、およびチャンネルグループ 0)。

Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールのインターフェイス アドレス

Catalyst 6000 ファミリー FlexWAN モジュールは、モジュール スロット 2～9（ルータのスロット数による）に搭載できます。スロット 1 は、スーパーバイザ エンジン専用です。ポート アダプタは、FlexWAN モジュールのポート アダプタ ベイ 0 またはベイ 1 のいずれかに搭載できます。図 1-9 を参照してください。

インターフェイス アドレスは 4 つの番号で構成され、フォーマットは、モジュール番号/ポート アダプタ ベイ番号/インターフェイス ポート番号:チャンネル グループ番号です。表 1-7 を参照してください。

最初の番号では、搭載されている FlexWAN モジュールのシャーシのモジュール スロットが識別されます（シャーシのスロット数により、スロット 2、3、6、または 9）。これらのモジュール スロットは通常、上から下に、1 から番号が付けられます。

2 番めの番号では、ポート アダプタが搭載されている FlexWAN モジュールのベイが識別されます（0 または 1）。ベイは、FlexWAN モジュールの左から右に番号が付けられています。

3 番めの番号では、ポート アダプタの物理ポート番号が識別されます。PA-MC-4T1 は 4 ポートのポート アダプタなので、ポート番号は 0～3 となります。PA-MC-8T1 は 8 ポートのポート アダプタなので、ポート番号は 0～7 となります。

4 番めの番号では、論理チャンネル グループが識別され、番号は 0～23 です。

たとえば、4 ポートの PA-MC-4T1 が、モジュール スロット 3、ポート アダプタ ベイ 0 の FlexWAN モジュールに搭載されている場合、インターフェイス アドレスは 3/0:0、3/1:0、3/2:0、3/3:0 となります（モジュール スロット 3、ポート アダプタ ベイ 0、インターフェイス ポート 0～3、およびチャンネル グループ 0）。8 ポートの PA-MC-8T1 が、モジュール スロット 3、ポート アダプタ ベイ 0 の FlexWAN モジュールに搭載されている場合、インターフェイス アドレスは 3/0/0:0～3/0/7:0 となります（モジュール スロット 3、ポート アダプタ ベイ 0、インターフェイス ポート 0～7、およびチャンネル グループ 0）。



(注) FlexWAN モジュールの物理ポート アドレスは、従来の Catalyst 6000 ファミリーのポート アドレス（スロット 1 で始まる）と異なり、スロット 0 で始まります。

Cisco 7100 シリーズ ルータのインターフェイス アドレス

Cisco 7120 シリーズ ルータでは、ポート アダプタはポート アダプタ スロット 3 に搭載されます。図 1-10 を参照してください。Cisco 7140 シリーズ ルータでは、ポート アダプタはポート アダプタ スロット 4 に搭載されます。図 1-11 を参照してください。

インターフェイス アドレスは 3 つの番号で構成され、フォーマットは、ポート アダプタ スロット番号/インターフェイス ポート番号:チャンネル グループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、デュアルポート PA-MC-2T1 が Cisco 7120 ルータに搭載されている場合、インターフェイス アドレスは 3/0:0 および 3/1:0 となります。デュアルポート PA-MC-2T1 が Cisco 7140 ルータに搭載されている場合、インターフェイス アドレスは 4/0:0 および 4/1:0 となります。

Cisco 7200 シリーズおよび Cisco 7200 VXR ルータのインターフェイス アドレス

Cisco 7200 シリーズルータおよび Cisco 7200 VXR ルータでは、ポートアダプタ スロットには、左下から右上に向かってスロット 1 から番号が付けられています。Cisco 7202 ではスロット 2 まで、Cisco 7204 および Cisco 7204VXR ではスロット 4 まで、Cisco 7206 および Cisco 7206VXR ではスロット 6 までとなります。ポートアダプタは、スロット 1～6 (ルータのスロット数による) の任意の使用可能なポートアダプタ スロットに搭載できます (スロット 0 は、I/O コントローラ専用です)。図 1-12 を参照してください。

インターフェイスアドレスは 3 つの番号で構成され、フォーマットは、ポートアダプタ スロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、デュアルポート PA-MC-2T1 が Cisco 7200 シリーズルータのスロット 1 に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 1/0:0 および 1/1:0 となります。4 ポートの PA-MC-4T1 が Cisco 7200 シリーズルータのスロット 1 に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 1/0:0、1/1:0、1/2:0、および 1/3:0 になります (ポートアダプタ スロット 1、インターフェイスポート 0～3、およびチャンネルグループ 0)。8 ポートの PA-MC-8T1 または PA-MC-8DSX1 が Cisco 7200 シリーズルータのスロット 1 に搭載されている場合は、インターフェイスアドレスは 1/0:0、1/1:0、1/2:0、1/3:0、1/4:0、1/5:0、1/6:0、および 1/7:0 になります (ポートアダプタ スロット 1、インターフェイスポート 0～7、およびチャンネルグループ 0)。

Cisco uBR7200 シリーズ ルータのインターフェイス アドレス

Cisco uBR7223 ルータでは、ポートアダプタを搭載できるのは、スロット 1 の番号が付けられたスロットだけです。

Cisco uBR7246 ルータおよび Cisco uBR7246VXR ルータには、2 つのポートアダプタ スロット (スロット 1 とスロット 2) にポートアダプタを搭載できます。スロット 0 は、常に I/O コントローラ専用です (ある場合)。図 1-13 を参照してください。

インターフェイスアドレスは 3 つの番号で構成され、フォーマットは、ポートアダプタ スロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、デュアルポート PA-MC-2T1 が Cisco uBR7223 ルータのスロット 1 に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 1/0:0 および 1/1:0 になります (ポートアダプタ スロット 1、インターフェイスポート 0 および 1、チャンネルグループ 0)。デュアルポート PA-MC-2T1 が Cisco uBR7246 ルータのスロット 2 に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 2/0:0 および 2/1:0 になります (ポートアダプタ スロット 2、インターフェイスポート 0 および 1、チャンネルグループ 0)。

Cisco 7201 ルータのインターフェイス アドレス

Cisco 7201 ルータでは、ポートアダプタを搭載できるのは、スロット 1 の番号が付けられたスロットだけです。図 1-14 を参照してください。

インターフェイスアドレスは 3 つの番号で構成され、フォーマットは、ポートアダプタ スロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、4 ポートの PA-MC-4T1 が Cisco 7201 ルータに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 1/0:0、1/1:0、1/2:0、および 1/3:0 になります (ポートアダプタ スロット 1、インターフェイスポート 0～3、およびチャンネルグループ 0)。

Cisco 7301 ルータのインターフェイス アドレス

Cisco 7301 ルータでは、ポートアダプタを搭載できるのは、スロット1の番号が付けられたスロットだけです。図 1-15 を参照してください。

インターフェイスアドレスは3つの番号で構成され、フォーマットは、ポートアダプタスロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、8ポートのPA-MC-8T1またはPA-MC-8DSX1がCisco 7301ルータに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは1/0:0、1/1:0、1/2:0、1/3:0、1/4:0、1/5:0、1/6:0、および1/7:0になります(ポートアダプタスロット1、インターフェイスポート0~7、およびチャンネルグループ0)。

Cisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードのインターフェイス アドレス

Cisco 7304 ルータでは、ポートアダプタは、Cisco 7304 ルータ モジュールのスロット2~5に搭載されるCisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードに搭載されます。ポートアダプタスロット番号は、モジュールスロット番号と同じです。図 1-16 および図 1-17 を参照してください。

インターフェイスアドレスは3つの番号で構成され、フォーマットは、モジュールスロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、デュアルポートPA-MC-2T1がCisco 7304ルータモジュールスロット3のCisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは3/0:0 および3/1:0となります(ポートアダプタスロット3、インターフェイスポート0および1、チャンネルグループ0)。4ポートのPA-MC-4T1がCisco 7304ルータモジュールスロット3のCisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは3/0:0、3/1:0、3/2:0 および3/3:0となります(ポートアダプタスロット3、インターフェイスポート0~3、チャンネルグループ0)。8ポートのPA-MC-8T1またはPA-MC-8DSX1がCisco 7304ルータモジュールスロット3のCisco 7304 PCI ポートアダプタ キャリアカードに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは3/0:0、3/1:0、3/2:0、3/3:0、3/4:0、3/5:0、3/6:0、および3/7:0となります(ポートアダプタスロット3、インターフェイスポート0~7、およびチャンネルグループ0)。

Cisco 7401ASR ルータのインターフェイス アドレス

Cisco 7401ASR ルータでは、ポートアダプタを搭載できるのは、スロット1の番号が付けられたスロットだけです。図 1-18 を参照してください。

インターフェイスアドレスは3つの番号で構成され、フォーマットは、ポートアダプタスロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。たとえば、8ポートのPA-MC-8T1またはPA-MC-8DSX1がCisco 7401ASRルータに搭載されている場合、インターフェイスアドレスは1/0:0、1/1:0、1/2:0、1/3:0、1/4:0、1/5:0、1/6:0、および1/7:0になります(ポートアダプタスロット1、インターフェイスポート0~7、およびチャンネルグループ0)。

Cisco 7000 シリーズ ルータおよび Cisco 7500 シリーズ ルータの VIP インターフェイス アドレス

Cisco 7000 シリーズルータおよびCisco 7500 シリーズルータでは、ポートアダプタはインターフェイスプロセッサスロット0~12(ルータのスロット数による)に搭載されるVersatile Interface Processor (VIP)に搭載されます。ポートアダプタは、VIPのいずれかのベイ(ポートアダプタスロット0または1)に取り付けることができます。図 1-19 および図 1-20 を参照してください。

VIPのインターフェイスアドレスは4つの番号で構成され、フォーマットは、インターフェイスプロセッサスロット番号/ポートアダプタスロット番号/インターフェイスポート番号:チャンネルグループ番号です。表 1-7 を参照してください。

最初の番号では、VIP が搭載されるスロット（ルータのスロット数により、スロット 0～12）が識別されます。

2 番めの番号では、ポートアダプタが搭載される VIP のベイ（ポートアダプタ スロット）が識別されます（0 または 1）。ベイは、VIP の左から右に番号が付けられています。

3 番めの番号では、ポートアダプタの物理ポート番号（インターフェイス ポート番号）が識別されます。ポート番号は常に 0 から始まり、左から右に番号が付けられています。追加できるポート数は、ポートアダプタのポート数によって異なります。PA-MC-2T1 はデュアルポートのポートアダプタなので、ポート番号は 0 または 1 となります。PA-MC-4T1 は 4 ポートのポートアダプタなので、ポート番号は 0～3 となります。PA-MC-8T1 および PA-MC-8DSX1 は 8 ポートのポートアダプタなので、ポート番号は 0～7 となります。

4 番めの番号では、論理チャンネルグループが識別され、番号は 0～23 です。

たとえば、デュアルポート PA-MC-2T1 がインターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1 の VIP に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 3/1/0:0 および 3/1/1:0 になります（インターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1、インターフェイス ポート 0 および 1、チャンネルグループ 0）。4 ポートの PA-MC-4T1 がインターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1 の VIP に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 3/1/0:0、3/1/1:0、3/1/2:0、および 3/1/3:0 になります（インターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1、インターフェイス ポート 0～3、チャンネルグループ 0）。8 ポートの PA-MC-8T1 または PA-MC-8DSX1 がインターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1 の VIP に搭載されている場合、インターフェイスアドレスは 3/1/0:0、3/1/1:0、3/1/2:0、3/1/3:0、3/1/4:0、3/1/5:0、3/1/6:0、および 3/1/7:0 になります（インターフェイス プロセッサ スロット 3、ポートアダプタ スロット 1、インターフェイス ポート 0～7、チャンネルグループ 0）。



(注)

7 スロットの Cisco 7000/Cisco 7507 ルータ、および 13 スロットの Cisco 7513/Cisco 7576 ルータのプロセッサ スロットは縦方向に、5 スロットの Cisco 7010/Cisco 7505 ルータのプロセッサ スロットは横方向に配置されていますが、Cisco 7000 シリーズおよび Cisco 7500 シリーズ ルータではすべて同じ形式のスロット番号およびポート番号が採用されています。